



朝ごはんを食べている人の割合は、H22年度に比べて各ライフステージともに減っている。  
 1食でも欠食している人の割合も、H22年度に比べて各ライフステージともに減っている。  
 規則正しい食生活が実践できるように情報の周知、健康教育等の充実を図る必要がある。